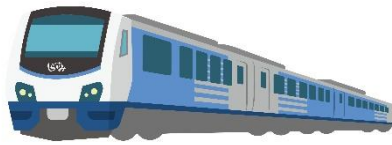




巡るたび、
出会う旅。
東北



e-モーションウィンドウ



2021年7月29日
JR東日本秋田支社

「e-モーションウィンドウ」に北海道・北東北の縄文遺跡群コンテンツが加わります

～祝「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録決定！～

五能線を走る観光列車「リゾートしらかみ 青池編成」では、日本初の取組みとして鉄道車両の窓と一体化した透過型ディスプレイ「e-モーションウィンドウ」の試験搭載を実施中です。

この度、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界文化遺産登録を記念し、秋田・津軽エリアの三内丸山遺跡や亀ヶ岡石器時代遺跡、伊勢堂岱遺跡の情報が新たに加わります。

また、夏の観光シーズンにあわせ、「リゾートしらかみ」乗車中に眺められる秋田県「寒風山」や青森県「岩木山」の風景と透過型ディスプレイに表示する情報を重ねて楽しめる新コンテンツを投入します。

1 搭載車両・位置

リゾートしらかみ 青池編成の1号車及び4号車展望室の2箇所

2 表示開始日

2021年7月31日(土)



3 新コンテンツ

・【VOICE】秋田・津軽エリアの「北海道・北東北の縄文遺跡群」情報



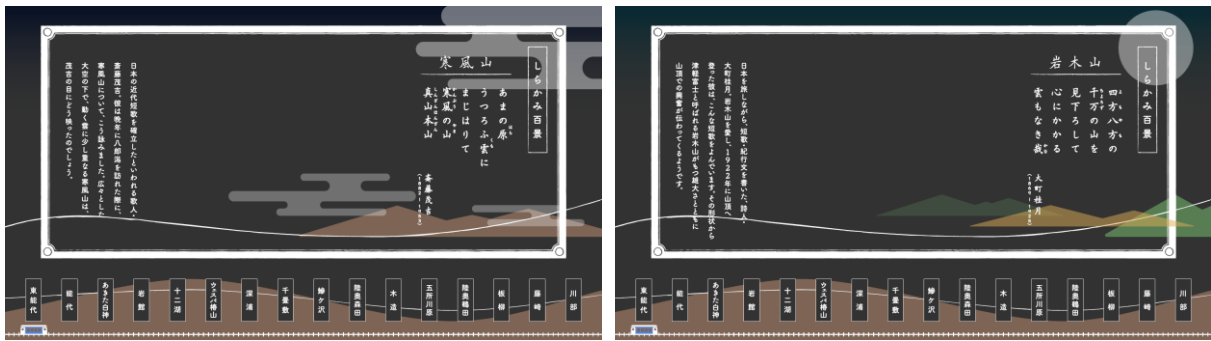
三内丸山遺跡、亀ヶ岡石器時代遺跡、伊勢堂岱遺跡を含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されました。

三内丸山遺跡
青森県内にある「三内丸山遺跡」では、復元された建物だけでなく実物の遺構も展示中。日本屈指の大規模な縄文時代の土器が、あなたの縄文時代のイメージを驚かすかも。

亀ヶ岡石器時代遺跡
つがる市内にある「亀ヶ岡石器時代遺跡」は、宇宙人による遺跡と噂がシンボル。共同墓地だといわれるこの遺跡で、発見された副産品を物々ならし25年前の人類が暮らした縄文の世界を想像できるのはいっしょ。

伊勢堂岱遺跡
北秋田市の「伊勢堂岱遺跡」は、4つの巨大なストーンサークル(環状列石)が並ぶ。中央でマツリが行われたと推定されています。キノコをかたどった土器や印章的な縄文土器がセレクトです。

・【しらかみ百景】寒風山・岩木山を楽しめる情報



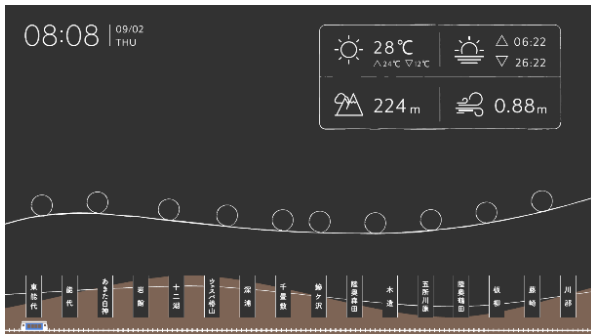
【e-モーションウィンドウとは？】



e-モーションウィンドウとは、通常2重になっている車両の窓ガラスの間に、有機ELディスプレイを挟んだ構造となっております。車窓の景色と情報表示を重ねる楽しむことができ、天気や沿線の観光地などの情報がご覧いただけます。

【e-モーションウィンドウの表示コンテンツ】

- ・車外の天候や気温、日没時間などの情報
- ・東北デスティネーションキャンペーンの告知
- ・五能線、奥羽本線内の観光情報
- ・TOHOKU MaaS、弘前駅「BRICK A-FACTORY」の紹介



表示コンテンツ(イメージ)

表示コンテンツのデザイン



クリエイティブアソシエーション CEKAI
 個々の独立したクリエイターたちが「いいものを、つくる。」という普遍的な思想のもとに集まって結成されたクリエイティブ集団。その一人ひとは、ものづくりにおいて秀でた能力を拡張するために集まっており、国内外で様々なクリエイティブ活動を行なっています。

※試験搭載の為、実験の時期や内容については予告なく変更等が発生する場合がございますので予めご了承ください。